

Q & A

委員会の審議内容

常任委員会、予算特別委員会に付託された案件の審議内容の一部をQ&Aにて掲載します。

総務常任委員会

◆議案第16号

消費税率等の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例について

Q 改定の額が3%になっていないがどのように計算されたのか。

A 使用料等を105で割り戻して、108を掛けて計算。10円単位にするため、円単位は切り捨て内税とした。

Q 金額が大きい小さいに関わらず全部10円単位にしたということではよろしいか。

A 10円単位に丸めたので、今そのような方向で条例を改正する。

Q 10円単位の例外はあるのか。

A 飛騨市の法定外河川専用等は元々外税なので、今回も外税で計算してある。この2

件は、円単位となる。

Q この改正で使用料・利用量の増収はどれくらいになるのか。

A 一般会計の中では予想で210万円ほどとなる。

◆議案第18号

飛騨市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について

Q 対象者144名で404万の増額。昇給は1号ですが金額に間違いはないか。

A 平均月額で1300円から1600円程度上昇。勤勉手当、退職手当の負担金部分で404万円とした。

産業常任委員会

◆議案第24号

飛騨市起業化促進条例の一部を改正する条例について

Q 利用しやすい環境と、利用促進を図るための改正だが、認定審査とか起業される事業者が現在あるのか。

A 平成25年度3名の利用。古川町で2件、神岡町で1件。今日以降の計画はきいていない。



起業した飲食店

Q 過去からの分かる範囲内で、大体年間どのくらいの新規事業者が起きているのか。

A 18年度から今年度までに、10件の申請。神岡町で4件、古川町で6件。

Q その10件は、現在そのまま事業をしているのか。

A 1件は病気療養のために営業中止しているが、それ以外は今でも営業している。

◆議案第25号

財産の無償貸付けについて（流葉スキー場施設）

現在流葉スキー場施設の貸出期間はどうなっているのか。

Q 最初の締結が平成15年10月1日から10年間。途中飛騨市になり変更契約して、平成16年10月1日から平成26年9月30日まで。

A 市有地の貸し付けだが、これは全部市有地なのか。

Q 神岡町西、伏方地区で市が借り入れをしている個人地も、貸し付けをしている。

◆議案第29号

飛騨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

Q ごみの袋の原価はどれくらいになるのか。

A ごみ袋の大きさが約5・8円、小が3・8円、プラスチック用が6・2円、紙製容器が4・6円。



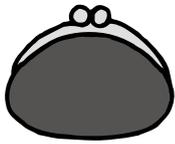
大、小、極小 3種類の可燃ごみ袋

予算特別委員会

26年度予算審議

議案費

Q 費用弁償と車借り上げ料の減額。議会活動できるの



か。

A 県外視察は政務活動費で対応していただきたい。

Q 委員会活動と政務活動は全く違うものである。

A 調査費の項目はないので旅費で計上している。

総務部

Q 公共交通会議、市民説明会の予定は。

A 現在聞き取りの状況。8

Q 公文書管理・古文書調査の内容は。

A 古い公文書のリストを作り、古文書としての保存や利用を専門家に依頼して整理分類し仕組み作りにまず取りかかるもの。将来の歴史資料としての利用と廃棄処分に分ける。

Q マイマイガの発生に効果があるLED防犯補助金について、発生が予想される7月前に取替えが終了するよう早期着工の指導を。

A 平成29年度までの5年間の限定補助であり、申請に基づき速やかに対応する。



LED 防犯灯

Q いきいき健康回数券、なぜ単価を下げたのか。

A より多くの回数券の利用を期待するために単価を下げ枚数を増やした。

Q 以前の単価にしてほしいと、議長や市長あてに意見が届いている。

A 意見が多いなら今後検討していく。

Q 社会保障費が年間85億円、医療費55億円、介護費29億円、生活保護費1億円。国保の検診率県下一位など広報がされていない。市民への周知をするべきだが、いかがか。

A ご指摘を真摯に受け止め広報活動に努める。

Q こども・子育て支援事業計画におけるニーズ調査結果の状況と新年度予算に計上した100万円の調査委託料の内容は。また、5ヶ年計画を

どのように策定するのか。
A ニーズ調査結果は、現在委託業者にて集計分析中。調査委託料は、ニーズ調査結果を踏まえて、27年～31年度までの5ヶ年の事業計画を平成26年9月までに策定しなければならぬ。限られた期間での計画策定であるため、専門業者に策定支援を依頼するもの。

企画商工観光部

Q 指定管理施設委託料4800万。内容は。

A 有限責任監査法人トウマツに委託。3セクの3社、季古里、ネットかわい、まんが王国。経営内容の分析。

Q 地域資源を活かした持続可能な地域づくり推進事業の内容は。

A 地域おこし協力隊員を募集する事業。

環境水道部

Q 次世代充電インフラ整備。どこに設置。

A 道の駅、アルプ飛騨古川

と宙ドーム神岡の2か所。

Q 電気代はどかが負担するのか。利用料は。

A 公設は無料が基本。電気代、維持管理費は当面補助金で入る。

Q 公用車で電気自動車導入の予定は。

A インフラ整備が整えば考えていく。

Q 松ヶ瀬清掃工場解体工事はいつからか。

A 早い時期に工事にとりかかる。

Q 松ヶ瀬清掃工場解体後の利用は。

A 未定である。

Q 松ヶ瀬の最終処分場。あと何年搬入できるのか。

A 現状の量が長くとして約20年。

農林部

Q 地籍調査事業。他に手を挙げるところはあるのか。

A 市内の山は全部するつもりである。

Q 地籍事業、補正で減額、新年度増額予算。できるのか。

A 努力する。

Q 森林整備地域活動支援交付金と地籍調査事業は関係あるのか。

A 地籍は土地の境界。森林整備は樹種の境界を調査。

Q 元気な園芸特産補助金。アスパラガスだけが対象か。

A 長ピーマン、春菊など増えている。

Q がんばる農業補助金とは。

A 作付けしていない作物に取り組むものに交付。

教育委員会

Q 吉城高校と飛騨神岡高校の新年度入学試験で定員割れが52名もある。「魅力ある地元高校づくり推進会議」で定員割れ解消の取り組みができるか。

A 中・高連携教育により、両校の特色を教えながら、努力する。

Q 郷土教育について、小学校と中学校の連携カリキュラムや英語教材の作成はできないか。

A 郷土教育は、十分やっている。英語教材については、作成すべきか校長会で検討する。